



7/21
(水)

御八日踊り練習会開催 来年こそは

踊りの指導を受ける子どもたち

7月21日、平尾地区の小・中学生を対象に御八日踊りの練習会が開催されました。

平尾郷土芸能保存会は毎年、平尾大字委員会から依頼を受けて種子島踊りの奉納を行っています。今年も昨年同様新型コロナウイルス感染防止の観点から中止が決定しました。



2年連続の中止となったため、同保存会は来年以降のために練習会を開催することにしました。

同保存会の小林正美会長は「平尾地区では御八日踊りを小・中学校の運動会でも披露している。踊りを知らない子どもが増えてきているため、練習会を開催した」と話しました。

対象は小学4年生から中学3年生までの34人で、子どもたちは保存会の会員から指導を受けながら練習に汗を流していました。

7/25
(日)

役場の備品を無償譲渡 有効活用してもらえたら

た備品で、公民館を快適に使用してもらいたい」と話しました。

7月25日、日本浦小学校体育館で、役場で使用しなくなった机や椅子の無償譲渡が行われました。

これは、昨年度行われた役場庁舎改修工事および今年4月に本所支所方式へ移行したことから、使用しなくなった机や椅子などを住民に利用してもらいたいと行われたものです。

当日は、学校や自治公民館、町内事業所関係者らが多く訪れ、希望に添った備品を持ち帰っていました。

田尻自治公民館の上窪正志館長は「今回いただい



協力して備品を運び出す住民ら